OKAYA ECHO

岡谷エコーロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2020-2021年度 会長 長田香　幹事 井口光世

●永遠のテーマ 地球のために何かをしたい

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1289　2020.9.7

会員卓話『よろしくお願いします』内澤伸治会員･小口陽一会員

◆会長挨拶

今回の例会は新会員の皆様に卓話をお願いして有ります。おふたりの新鮮なご意見を聞く良い機会ですし、それぞれの会社ピーアールの場でもあります。

新会員がどう思いエコーロータリークラブに入会しているか、ＲＩ会長ポルガー・クナーク氏のテーマ（ロータリーは機会の扉を開く）の中にメッセージとして『新会員を注意して選びましょう。新会員にとって皆様のクラブがぴったりと合うこと。そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認しましょう。新会員の面倒を見て、積極的な参加を促してください。ロータリアンとなるのに不相応な年齢などありません。』と有りました。新たな新会員に対して当クラブも迎えるべくして、迎えているか積極的な参加しやすい形をとっているか考えてみる良い機会かなと思いますのでこの後の卓話を、期待してお聞きください。

さて報告になりますが、今月末の夜間例会ですが７月の夜間例会と同じ形式で開催しますので宜しくお願いします。

本日の理事会においてノミニー・役員理事指名委員会が成立しました会長ノミニー推薦の件で８月冒頭の例会にて推薦のお願いをしておきましたので今週中に推薦状を送付しますので推薦される方がおられる方はご推薦をお願い致します。推薦の締め切りを来週の例会までにお願い致します。

又次期役員理事候補者においても後日推薦状の送付が有りますのでそれぞれ検討し推薦がある方は推薦状にてご連絡下さい。

11日には今期初となる外部での行事が行われます。岡谷工業高校「ものづくり支援」のプレゼンテーションが行われますので関係者の皆様の協力をお願いします。

◆9月誕生日祝い

小野繁男・杉村浩平・花岡毅　各会員

◆9月結婚記念日祝い

原田健太郎・熊澤祥吉・黒畑悦良・小林睦巳・髙木文人・柳澤欣悟・木下敏彦　各会員

◆幹事報告

・会長ノミニー指名委員会が本日理事会にて承認
　メンバー：　会長 長田香（委員長)･直前会長 下山晃･直前幹事 河西一彦・会長エレクト 進藤龍吾・副幹事 藤森一俊・歴代会長 野口行敏・木下敏彦・幹事 井口光世　８名
　※9月14日 例会終了後　　第1回会長ノミニー　指名委員会
　※本日推薦状をFAXにて送付しますので推薦者があれば9月14日委員会までに事務局まで
・10月の例会予定について　3クラブ合同例会はコロナの影響にて中止
・10月4日（日）地区大会　役員理事にて参加野予定

◆卓　話

◆「映像がもっと身近に・・・」　内澤伸治会員
入会：2019年7月8日／エム・トゥー・エディットプロダクションズ　代表／職業分類：映像制作業

コミュニケーションツールは誰かに情報を伝える道具で、新聞広告や折込チラシ、自社ホームページと様々な手法があります。その中の一つが映像です。

映像は、時間軸があるので、情報を伝えやすい一面があり、その一方で、流れて行ってしまうので印象に残りにくい一面もあります。この様な理由から、他の媒体と併用したり、ＴＶＣＭの様に短い時間で表現する場合、

■岡谷エコーロータリークラブ事務局
〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45（マリオ内）
TEL／FAX 0266-26-7600　E-mail:ri2600@okaya-echo.jp
http://www.okayaecho-rotary.club

企画や映像にこだわるなど、印象に残るよう制作努力が必要となります。
　その情報伝達方法の一つである映像が、最近どの様に使用されているか、また、今後どの様になっていくかお話しいたします。
　現在、様々な形で映像が見られています。ここで、映像がどの様に見られてきたか振り返り、現状を把握します。1950年代にテレビの開発が始まり、1953年に国産第一号は販売開始となりました。当時は高価なもので、公共の場や、一部の家庭に集まり放送を見ていました。1964年に行われた東京オリンピックを機に各家庭に普及し始めます。時間になると家族が集まり、放送を見ました。その後、テレビは一家に一台から、一人一台となり、また、ビデオなどの録画機能を持った機種が登場しＤＶＤ等のソフト面も充実するなど、チャンネル争いは無くなり、時間に縛られること無く、好きなものを好きな時に見るというスタイルが確立します。またＢＳ・ＣＳなど専門チャンネルにより、見る人の趣味趣向に特化したものが登場し、見たい時に見たいものを見るというスタイルが加速しました。
　同時にパソコンの普及で、パソコン上で映像を見る機会が増え、そのスタイルも定着し、現在の様にオンデマンドやＳＮＳのように様々な映像が制作され、スマートホンの登場で「何処にいても」が追加となりました。
　こうした、何処にいても、好きなものを、好きな時に見るというスタイルと数多くのコンテンツにより、見る人が、そうではないものは流されてしまう傾向にあります。今後、送り手として確認しておかなくてはいけないのが、誰にその情報を届けるかを明確にし、その内容と手法を今までよりも詳細に決定しなければならないということです。
　例えば、世代間の価値観の違いや個人の消費傾向など、受け取る側を理解する事や、情報を届ける手法などが今後重要とされています。現在、バーチャルや、ライブ配信などコロナ時代ということも有り、様々な形でその同行は加速しています。

◆「自己紹介」　小口陽一会員
入会：2020年4月6日／（有）ダスキン岡谷　代表取締役／職業分類：清掃用品レンタル販売

　昭和36年、諏訪市の生まれで下諏訪育ち。21歳でダスキン岡谷に入社、22歳からは市内赤羽に暮らしています。岡谷エコーロータリークラブに入会し出会うメンバーを通して街が見えてくる。そんな、ときめきと緊張を感じています。
《手洗いと界面活性剤》
　ダスキンの仕事からは切っても切れない界面活性剤の性質を分かり易いイメージでお話しします。ご存じの通

手洗いの時間・回数による効果

手洗いの方法	残存ウイルス数（残存率）*
手洗いなし	約1,000,000個
流水で15秒手洗い	約10,000個（約1%）
ハンドソープで10秒または30秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎ	数百個（約0.01%）
ハンドソープで60秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎ	数十個（約0.001%）
ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎを2回繰り返す	約数個（約0.0001%）

*：手洗いなしと比較した場合
出典
森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006
http://journal.kansensho.or.jp/Disp?pdf=0800050496.pdf
National Institute of Health Sciences

り水と油は混ぜることが出来ません。なぜなら、水は水同士繋ぐ手を持っています（あくまでもイメージですが）。油は油同士繋ぐ手を持っています。手の形が違うので水と油は手を繋ぐことが出来ません。ですから水で油を洗い落とそうとしても水の手では油の手を引っ張って落とすことが出来ないのです。界面活性剤は片手が水と繋げる手、もう一方の手が油と繋げる手になっています。水と油が界面活性剤の手によってつながることで、すすぎの水で油を落とすことが出来るのです。新型コロナウイルスの感染防止の基本は手洗いですが、人の手１㎠には何と数万から数百万個の細菌やウイルスがいるそうです。水洗いだけでも99％が落とせるのですが、元の数が多すぎて、仮に１㎠に百万個ウイルスがいた場合には１万個が残ることになります。この残ったウイルスの多くは皮脂（油）に張り付いていて、水では油を落とせないために一緒に残ってしまいます。石鹸は古くから使われている界面活性剤ですが上手に使ってもらうと１㎠あたり数個にまでウイルスを洗い落とすことが出来るのです。感染防止のヒントになれば幸いです。

■ラッキーNo.70　小口陽一会員
■ニコニコＢＯＸ
　28件　60,000円
■出席報告　会員 47人 出席 31人
　欠席 16人
　出席率 68.88%　訂正 79.54%
■今週のプログラム
　9月14日(月)PM0:00
　マリオ／プログラム委員会
■次週のプログラム
　9月21日(月)PM6:30
　マリオ／夜間例会

エコー文芸欄

踏み入れば
木漏れ日揺るる
夏木立